



システム検証事業の 現況と将来について

2007年8月23日

株式会社ベリサーブ

代表取締役社長 浅井 清孝

©VERISERVE

<http://www.veriserve.co.jp/>

1.会社概要 (2007年3月31日 現在)



- 社 名： 株式会社ベリサーブ
- 代 表 者： 代表取締役社長 浅 井 清 孝
- 社 員 数： 180名
- 資 本 金： 370百万円
- 年 商： 売上高：69億81百万円 (2007年3月期)
- 事 業 内 容： 各種IT製品・システムのシステム検証サービス



本社：
新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル14階



西日本事業所
大阪市中央区北浜1-8-16
大阪証券取引所ビル19階



中部事業所：
愛知県刈谷市桜町1-24
JS刈谷駅ビル2階 (2007年8月1日移転予定)

©VERISERVE

<http://www.veriserve.co.jp/>

2. 事業化までの歴史

- 1983年 CSKの一部門としてソフトウェアのテスト業務を受託
大手外資系コンピュータメーカーにおいて
英語版ソフトウェアを日本語化する業務に従事
- 1993年 Windowsの関連商品のテスト業務スタート
- 1994年 東京大学との産学協同研究（システム検証理論研究会）発足
- 2000年 CSKの組織で事業部に昇格：「検証サービス事業部」
- 2001年 2月 携帯電話で不具合発生。→ 24万台が市場から回収される。
- 2001年 7月 株式会社ベリサーブ を設立。
- 2003年 12月 東証 マザーズに上場
- 2004年 5月 名古屋事業所開設
- 2005年 9月 本社を西新宿三井ビルに移転

3. ベリサーブ設立の背景と目的

(1) テスト・評価の市場が拡大。

- 様々な製品にソフトウェアが搭載され、ソフトウェアのテスト評価のニーズが拡大

(2) 第三者的な立場での品質管理の必要性

- 異なるメーカー製品の相互接続する時の検証は？ ユーザビリティは？
第三者的な立場での品質管理が必要 —

(3) 専門特化した技術者の必要性

- 求められる技術が異なり、システム開発とは違ったスキルが必要。

2001.7.24
設 立

Verification(検証) Service(サービスする会社)

⇒ Veriserve: **ベリサーブ**

「検証サービス」という新しい市場の創造するリーディングカンパニーを目指す。

4. サービス概要

製品検証サービス

ハードウェアメーカーやソフトウェアベンダーが開発中の製品の検証を顧客の要望に応じ提供するサービスです。

開発支援検証サービス

認定支援サービス

検証情報サービス

セキュリティ検証サービス

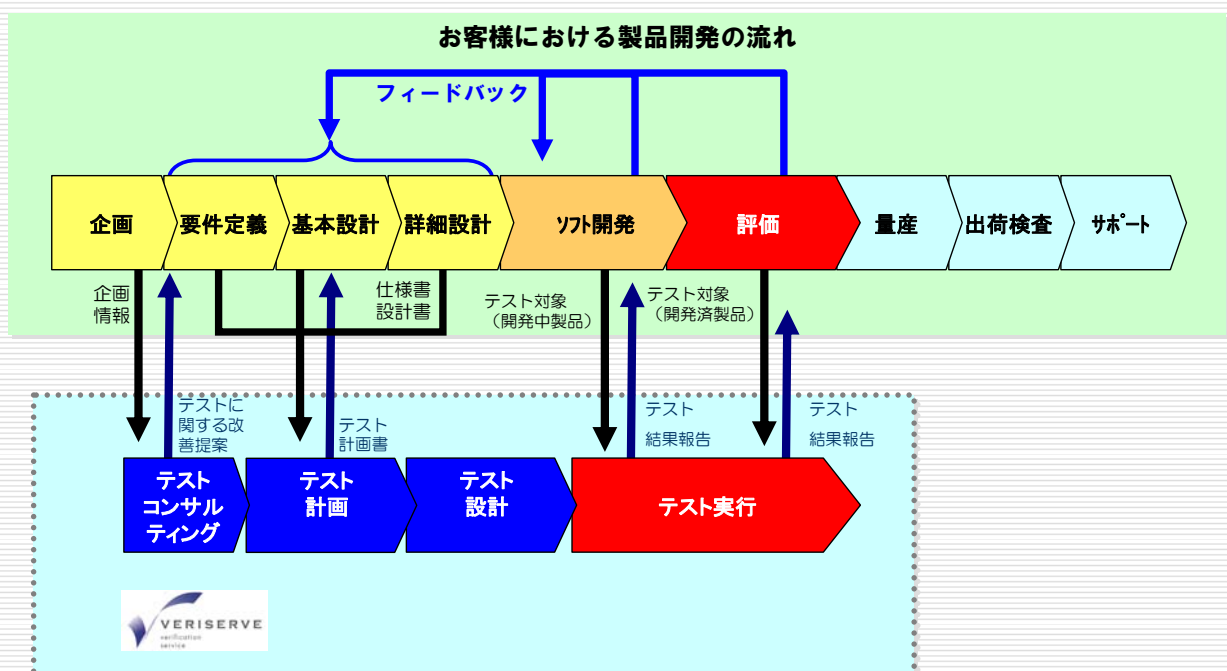
お客様の情報システムなどのシステムの「負荷診断」、外部環境からのシステム接続に対するシステムの脆弱性を診断いたします。

その他サービス

上記サービスに含まれない検証業務のほか、企業のシステム開発などのビジネスを一部行なっています。

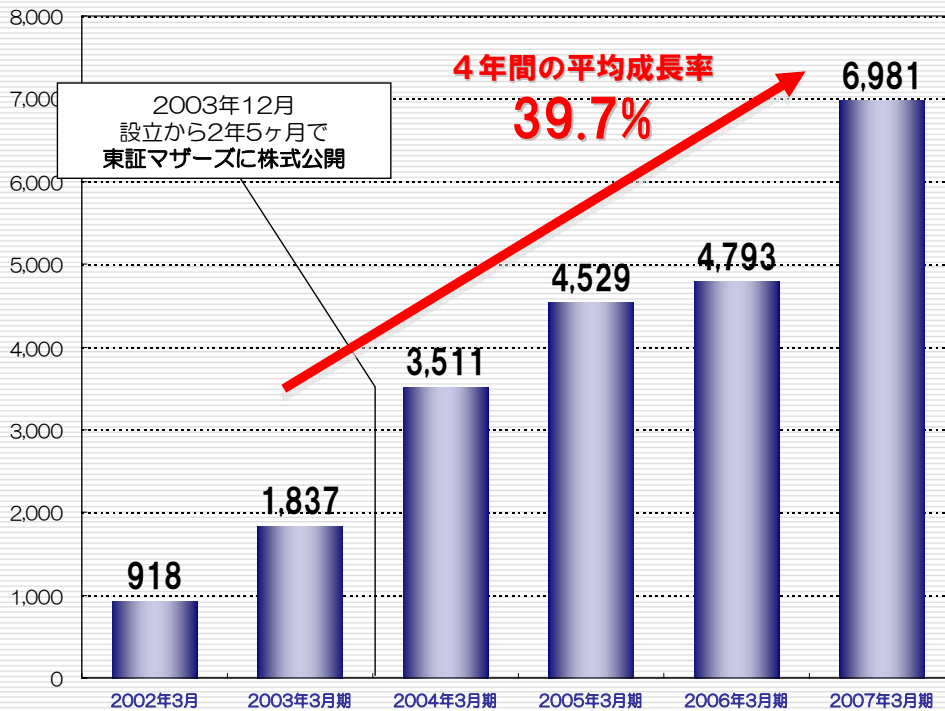
5. 開発支援検証サービス

当社ビジネスの中核であるサービス 売上高の9割を占める（2007年3月期）



6.売上高推移

(単位：百万円)



2003年12月
設立から2年5ヶ月で
東証マザーズに株式公開

4年間の平均成長率
39.7%

http://www.veriserve.co.jp/

注) 2002年3月期は8ヵ月決算となっております。

7

©VERISERVE

7.当社のお客様

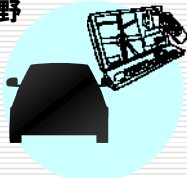
設立当初の主要顧客

- コンピュータ関連の企業
(ハードメーカー、ソフトベンダー)

上記のお客様に加えて、検証対象の製品を拡大。

- 携帯電話メーカー
- 自動車関連メーカー (カーナビメーカー、自動車部品製造メーカー)
- 総合家電メーカー

ITS分野



デジタル家電



携帯電話



製品に搭載される
ソフトウェアのテスト

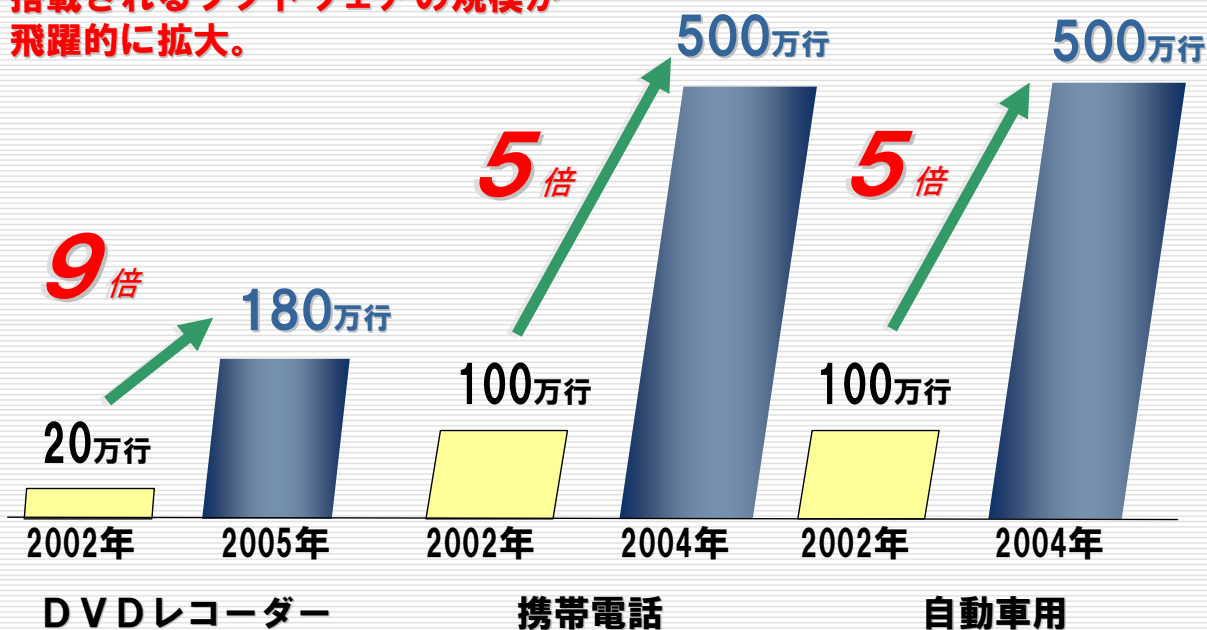
http://www.veriserve.co.jp/

8

©VERISERVE

8. デジタル製品のソフトウェアの増大

搭載されるソフトウェアの規模が
飛躍的に拡大。



出典: 日経ビジネス 2005年3月28日号 特集ソフト大国

9. 製品の不具合

頻発するソフトウェアに起因した不具合の一例

時期	対象製品	内容
2007年1月	ハードディスクレコーダー	地上デジタル放送の番組表が電源OFF/ONにより消えてしまう。特定のDVD-RWディスクでVRフォーマット初期化ができない。
2007年1月	携帯電話	電源をオフ/オンすると、チャンネルの情報が更新されない。
2006年9月	IP電話	サーバのソフトウェア不具合からネットワークに混乱が生じ、電話が切れたり、かけられない状況が何時間も継続。
2006年8月	携帯電話	特定の文字を入力すると、入力操作を受けなくなり、動作停止。
2006年2月	デジカメ	スライドショー機能に不具合。
2006年3月	デジタル一眼レフ	レンズのオートフォーカスがうまく動作せず、フリーズ（動作停止）
2005年10月	自動車	米国内でソフトの不具合で走行中に突然停止。リコール2万4,000台
2005年7月	薄型テレビ	音声出力のプログラムミスで、音声多重放送視聴時に主音声と副音声（2カ国語）が逆になる現象が発生

10. 当社のお客様を取り巻く環境

製品に搭載されるソフトウェアは膨大
 最新式の車では、今や [1000万ステップ] レベルに到達



製品開発のスピードアップ&コストダウン

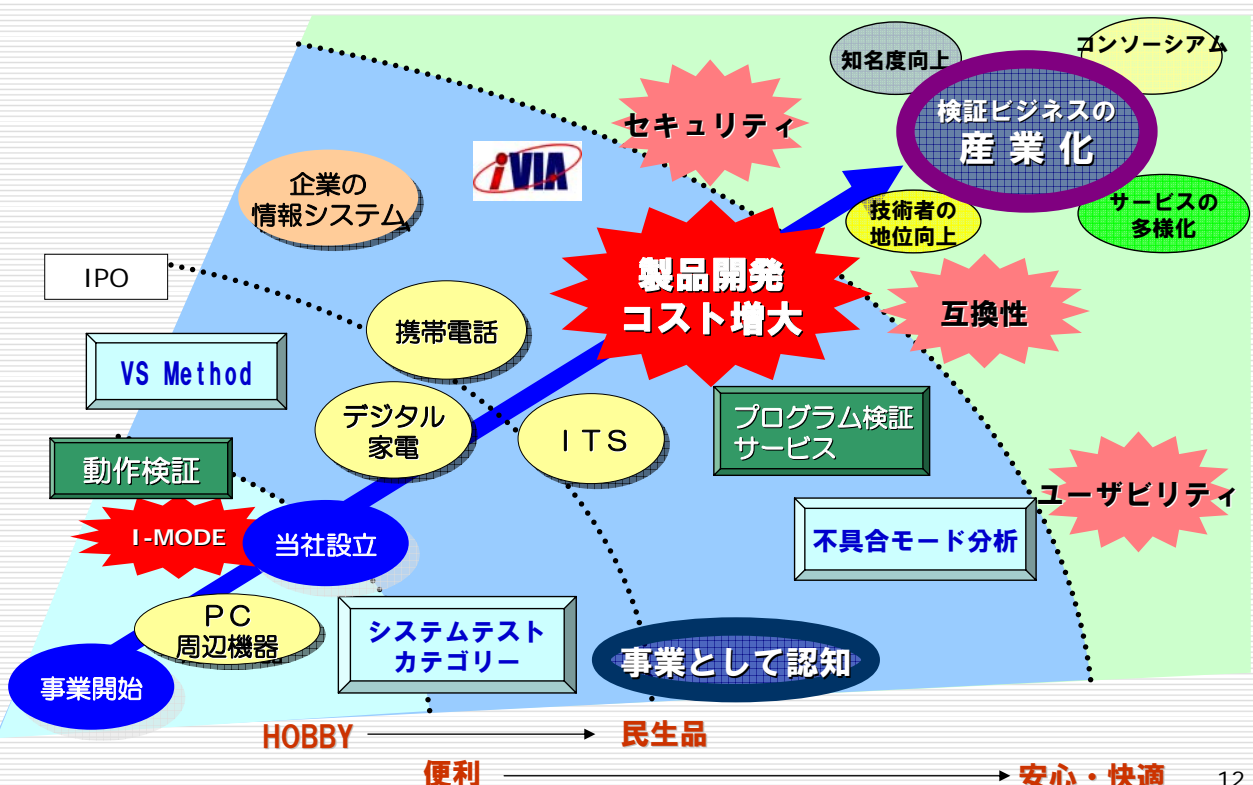
- ・「資本提携」や「業務提携」の拡大。
- ・製品開発サイクルにおける根本的な改革。

当社では、品質管理のすべてのフェーズで展開する
 各種サービスを用意し、提案をすすめています。

フルライン検証サービス

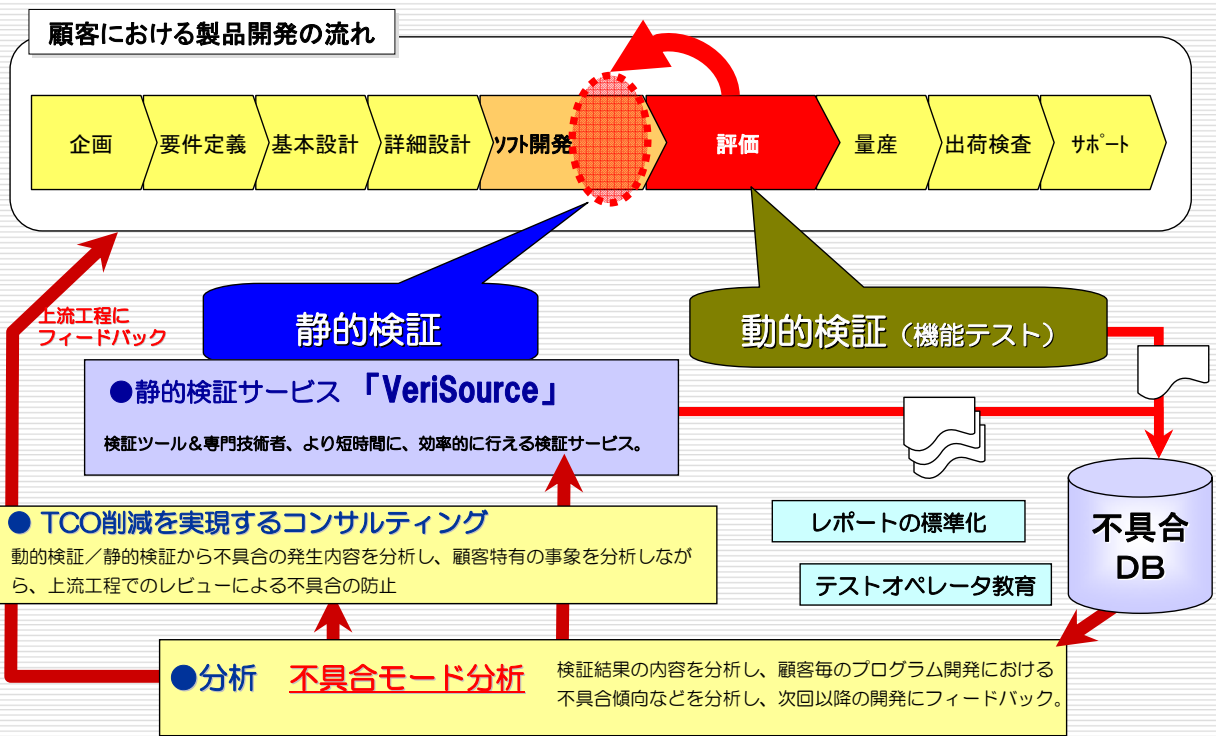
http://www.veriserve.co.jp/

11. 検証ビジネスの過去・現在・未来



http://www.veriserve.co.jp/

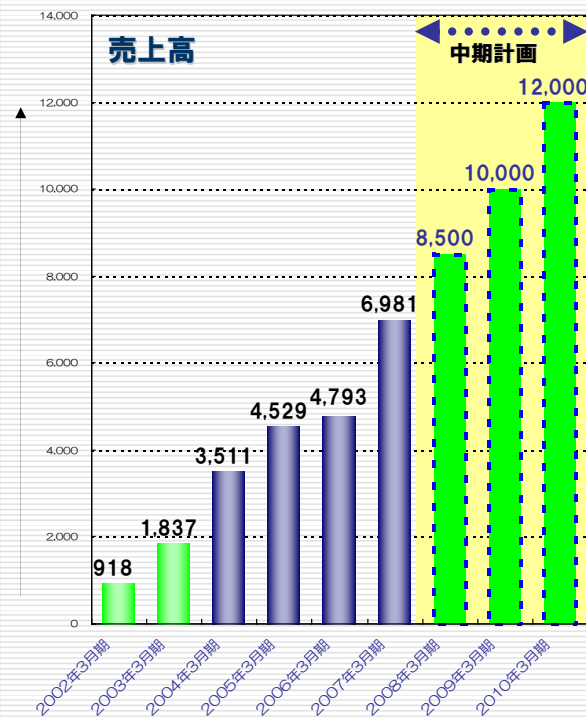
12.フルライン検証サービス



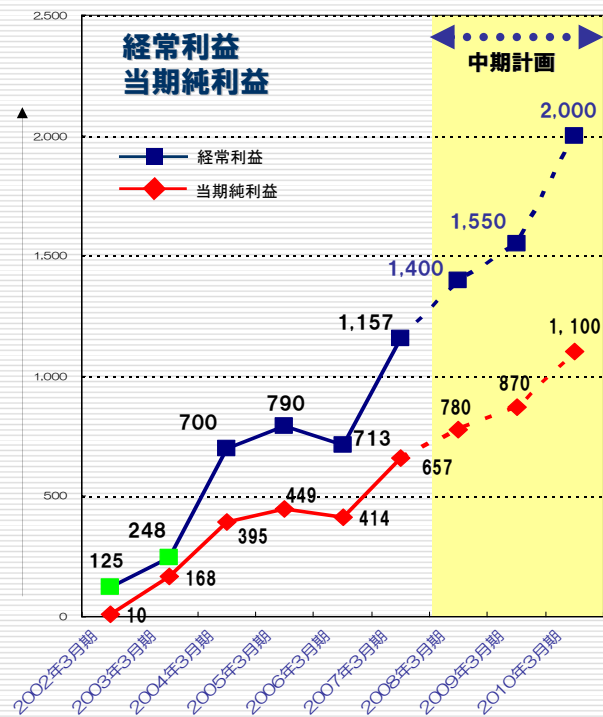
http://www.veriserve.co.jp/

13.中期計画 計数目標

(単位：百万円)



(単位：百万円)



注) 2002年3月期は8ヵ月決算となっております。

http://www.veriserve.co.jp/



2007年3月期決算 説明資料

2007年4月27日発表

株式会社ベリサーブ

©VERISERVE

http://www.veriserve.co.jp/

1. 財務ハイライト



単位: 百万円 単位未満切捨

	2006年3月期	2007年3月期	増減	増減率
売上高	4,793	6,981	2,187	45.6%
売上原価	3,266	4,741	1,475	45.2%
売上総利益	1,527	2,239	711	46.6%
利益率	31.9%	32.1%	0.2 pt	
販売費及び一般管理費	816	1,085	268	32.9%
販管費比率	17.1%	15.6%	▲1.5pt	
営業利益	710	1,153	442	62.3%
利益率	14.8%	16.5%	1.7pt	
経常利益	713	1,157	443	62.2%
利益率	14.9%	16.6%	1.7pt	
当期純利益	414	657	243	58.6%
利益率	8.7%	9.4%	0.7pt	

http://www.veriserve.co.jp/

2. 決算のポイント (2007年3月期)

■ 売上高 6,981百万円 (前期比 45.6% 増)

- ◆ 携帯電話関連の売上高が上期に引き続き堅調に推移。
- ◆ 薄型テレビ・次世代DVDレコーダーなどのデジタル家電関連の検証業務が増加。
- ◆ I T S関連でも取引拡大。

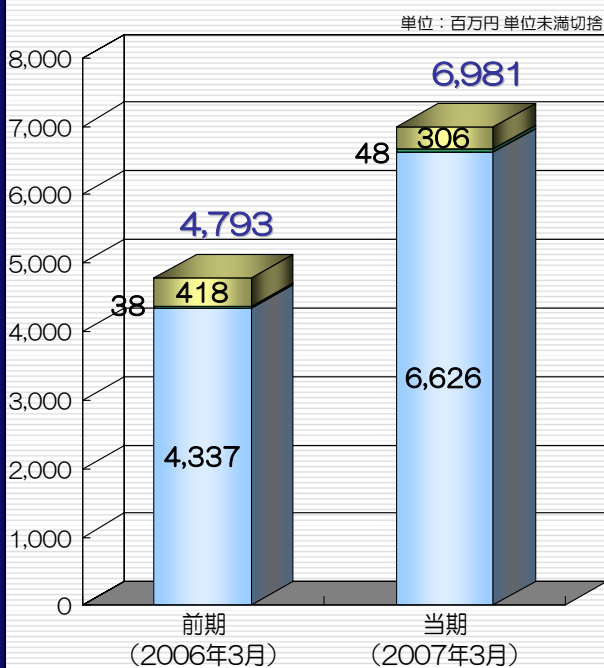
■ 経常利益 1,157百万円 (前期比 62.2% 増)

- ◆ 初の経常利益で11億円台にのせる
- ◆ 検証技術者の積極的に採用 (43名増加)
イベントや展示会等への開催・出展等で、販管費総額は増加するも構成比は減少。
販売費および一般管理費の構成比率は、1.5ポイント減少。

■ 当期純利益 657百万円 (前期比 58.6% 増)

6期連続増収、過去最高益更新

3. 事業部門別売上高(前期比)



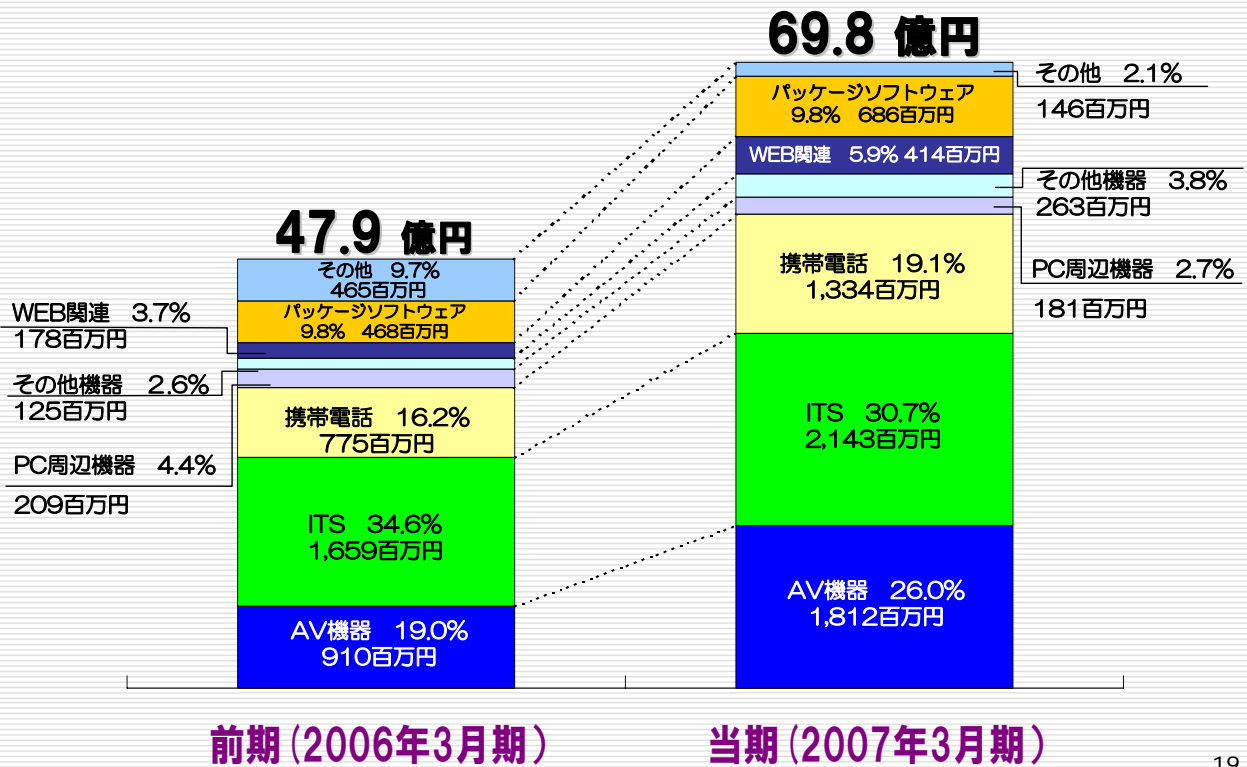
単位：百万円 単位未満切捨

部門	前期 (2006年3月)	当期 (2007年3月)	前期比
開発支援検証サービス	4,111	6,499	58.1%
認定支援サービス	191	96	▲49.7%
検証情報サービス	34	30	▲11.8%
製品検証サービス	4,337	6,626	52.8%
セキュリティ検証サービス	38	48	27.2%
その他のサービス	418	306	▲26.7%
計	4,793	6,981	45.6%

■ 製品検証サービス ■ セキュリティ検証サービス ■ その他のサービス

4. サービス対象製品別売上(前期比)

単位：百万円 単位未満切捨



http://www.veriserve.co.jp/

5. 貸借対照表(前期比)

(単位：百万円 単位未満切捨)

	前期 (2006年3月期)	当期 (2007年3月)	増減
(資産の部)			
流動資産	2,462	3,573	1,111
現金及び預金	780	2,356	1,576
グループ内預け金	800	-	▲ 800
売掛金	792	1,038	245
その他流動資産	89	178	89
固定資産	258	344	86
有形固定資産	33	106	73
無形固定資産	58	64	5
投資その他	167	174	7
資産合計	2,720	3,918	1,197
(負債の部)			
流動負債	542	1,131	589
固定負債	22	3	▲ 19
負債合計	564	1,134	570
(資本の部)			
資本金	368	-	▲ 368
資本剰余金	352	-	▲ 352
利益剰余金	1,436	-	▲ 1,436
資本合計	2,156	-	▲ 2,156
負債・資本合計	2,720	-	-
(純資産の部)			
資本金	-	370	370
資本剰余金	-	354	354
利益剰余金	-	2,058	2,058
純資産合計	-	2,783	2,783
負債・純資産合計	-	3,918	-

<前期末との比較>

資産の部：11.9 億円増加

- 現金及び預金の増加：7.7億円
- 売掛金の増加：2.4 億円

負債の部：5.7 億円増加

- 流動負債の増加：5.8 億円
 - 買掛金：1.2億円増加
 - 未払法人税等：2.7億円増加
- 固定負債の減少：▲ 0.19 億円

資本の部/純資産の部：

- 会社法施行に伴う区分・科目の変更

http://www.veriserve.co.jp/

6. 配当について

業績に応じた安定的かつ継続的な株主還元を目指し、当社では、株主資本配当率(DOE)を基本として、業績に応じた安定的かつ継続的な配当目指しております。

	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期 (予定)
1株当たり 配当金額	1,500円	2,500円	2,500円

・株主還元策の実施状況:

決算期	2004年3月期	2006年3月期	2007年3月期
実施施策	株式分割 1株→4株	初の配当実施 1株当たり 1,500円	1株当たり 2,500円 に増配

21

©VERISERVE

http://www.veriserve.co.jp/

7. 今期の見通し

(単位：百万円)

	2007年3月期	2008年3月期 見通し	
	実績	中間	通期
売上高	6,981 百万円	3,900 百万円 (25.4%)	8,500 百万円 (21.7%)
営業利益	1,153 百万円	600 百万円 (19.4%)	1,400 百万円 (21.4%)
経常利益	1,157 百万円	600 百万円 (19.0%)	1,400 百万円 (20.9%)
当期純利益	657 百万円	330 百万円 (13.1%)	780 百万円 (18.6%)

注:()内は前期比となっております。

22

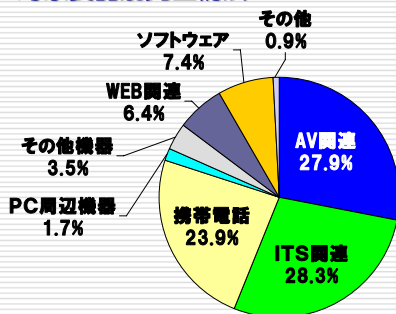
©VERISERVE

http://www.veriserve.co.jp/

8. 2008年3月期 第1四半期決算 (財務ハイライト)

	FY2007 前第1四半期	FY2008 当第1四半期	増減	増減率
売上高	1,405	2,177	771	54.9%
営業利益	199	349	150	75.4%
利益率	14.2%	16.1%	1.9pt	
経常利益	200	363	163	81.6%
利益率	14.2%	16.7%	2.5pt	
四半期(当期)純利益	115	209	93	81.0%
利益率	8.2%	9.6%	1.4pt	

■対象製品別売上構成



●トピックス

・検証技術者の採用・育成費用増加。

(6月末現在 総社員数 211名 前期末 180名)

新卒 20名 + 中途採用

・知名度向上の為に組込みソフトウェアのイベント等への参加。



私たちの使命は、
市場に投入されるIT関連製品およびシステムの検証を通じて、
より快適なIT社会づくりに貢献することです。

<免責事項>

本資料は、日本証券業協会が主催するIRセミナーにおいて配付するもので、当事業のご理解を深めていただくことを目的としたものであり、当社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よってその実現・達成を約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。

本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料のいかなる部分も電子的または、機械的な方法を問わず、無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。